



「ガラス固化体」という言葉を、聞いたことがありますか。

ガラス固化体…これも新時代にガラスが働く姿といえましょう。

日本の電気の約30%は原子力発電でつくられていることは、ご存じですか。

原子力発電で使い終わった燃料に含まれるウランやプルトニウムは、回収され、ふたたび燃料として利用できます。その際、リサイクルできない放射能レベルの高い廃液が5%ほどですが残ります。

これが高レベル放射性廃棄物です。この液体をガラスの原料とともに高温で溶かし合わせ、

ステンレス容器に入れて固めたもの…これが「ガラス固化体」です。

ガラスの…物質をしっかりと閉じ込める性質を、活かした方法です。

たとえば、色ガラスが割れても色の成分だけが出てくることがないように、放射性物質が

外へ出てくることはありません。このガラス固化体は、将来、地下深く埋められて処分されます。

今、NUMOが処分に向けて、処分場候補地を

全国の市町村から公募しています。

電気にささえられている便利な暮らしのおかげには、

ガラスがこのように活躍していること、

管玉の美しいブルーと合わせて覚えておいてください。

※原子力発電環境整備機構



“原子力発電”について…
もっと知りたい方へ
「小冊子」を差し上げます。



原子力発電へのご質問や
広告へのご意見などをお待ちしています。
お寄せ下さった方全員に素敵な小冊子
「エネルギーからあなたへ」を差し上げます。さらに
「押田洋子さんイラスト一筆箋」を先着30名様に
プレゼントします。
ハガキに住所、氏名、年齢をお書きの上、下記宛先
までお送り下さい。(平成18年2月10日消印有効)
〒100-8118 東京都千代田区大手町1-9-4
電気事業連合会 広報部「CR」係まで

エネルギーから あなたへ

電気のリサイクル

全国10の電力会社でつくる 電気事業連合会

ホームページにもぜひアクセスを…

<http://www.fepc.or.jp/>

